



# 高口やすひこ通信

〈発行〉

公明党

立川第5支部

第7号

## 幸福社会館前の横断歩道

# 安全に渡れるよう改善を！

## 歩行者用信号 青色時間延長などを市に要請

「幸福社会館」前の横断歩道には歩行者用信号機が設置されていますが、青色の点灯時間が短く、高齢者は青信号の時間内で渡りきれない場合があり、「大変危ない」という声が上がっていました。

このため、高口やすひこ公明党・立川総支部青年部長は、現地調査をもとに、安全に横断できるよう改善を求める署名を展開。475人の署名を集め、5月22日、青木久市長に申し入れました。



署名・要望書を青木市長に手渡す高口氏  
(右から2人目)

高口氏は「青色信号が約14秒で、お年寄りや障害を持つ方は渡りきれないこともある。青色時間をもっと長くすべき」と訴えました。また、横断歩道へのドライバーの注意をうながす表示等の検討も要請しました。これに対し、青木市長は、担当者に「よく現地を調べて対応を」と指示しました。

5月24日には、市議会環境建設委員会で中山静子議員が、この問題を取り上げ、歩行者用信号の青色時間の延長などを主張。市側は「警察へ要望する」などと答弁しました。

ご要望・ご意見は  
高口やすひこまで

TEL&FAX 534-0267

メールアドレス takaguchi@komei-tachikawa.com

ホームページ <http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi>